

平成30年度
優秀賞

株式会社マキオ

会社概要

株式会社マキオは昭和60年に設立。平成9年に24時間営業の大型スーパーである「A-Zあくね」をオープン。その後「A-Zかわなべ」、「A-Zはやと」をオープンし、現在、県内に3店舗を展開している。

削減実績

二酸化炭素排出量削減率8.7%達成（平成26年度比）

※電力排出係数の変動の影響を考慮し、電力排出係数を基準年度（平成26年度）に固定して実績排出量を算定し、計画期間（平成27年度～平成29年度）の平均排出量を評価した。

実施した対策

従業員による削減活動の実施

月に1度開催される各部門の責任者が集まる会議において、省エネを呼びかけている。なお、この会議では省エネのためのアイデアが提案されることもあり、提案を精査し迅速に実行できる体制が構築されている。

また、各部門の人員配置数見直しや効率的な店舗運営を行うことにより、間接的に省エネに取り組んでいる。

照明の省エネ

照明については、店内及びバックヤードともほぼ全ての照明をLEDへ更新しており、店内とバックヤードで照度を変えたり食品売り場においてはスポットライトを活用したりと、省エネを図りつつお客様に満足していただける売り場づくりを実践している。

なお、24時間営業のため、来客が減る深夜の時間帯については照明を2分の1にすることで省エネに取り組んでいる。

空調設備の省エネ

人が集まりやすく室温が高くなりがちなレジ付近に扇風機を設置することで気流を発生させ室温の均一化を図っている。

デマンドコントローラーを導入し、電力需要のピークカットを実施することで省エネを図っている。（一定の基準を超えると優先順位に従い自動的に空調が送風に切り替わる。）

ソーラーパネルの設置（全店舗）による太陽光発電を行うとともに、パネル設置や屋上への散水（川辺店のみ）により遮熱等を行い、夏場の室温の上昇を抑えている。



【店内のLED照明】



【デマンドコントローラー】



【太陽光発電】